

令和4年度 北海道教育大学旭川校 総合型選抜（教員養成特別入試）入学試験問題

【出題意図】

今日の世界は急速な環境的・社会的変化に直面している。このような変化は新たな教育を求め、「どんな内容を扱うのか」というよりも、「どのような力がついたのか」ということに焦点を当てる。すなわち、予測困難で不確実、複雑で曖昧なこれからの社会を生きていく子どもには、「何を知っているのか」だけでなく、それを使って「何ができるのか」という資質・能力の育成が重要になっている。このような状況を踏まえ、まずこれから社会が持続可能な発展を維持するために解決すべき課題を考えた後、日本の子どもに身に付けてほしい資質・能力と、それらを育成するための学校教育の在り方について、議論・検討できることを期待する。